



ようやく厳しい暑さも和らぎ、虫の音が響く頃となりました。芸術の秋、スポーツの秋…の到来です。創作活動やスポーツなど、それぞれの好きなことにも取り組んで実りの秋にしていきたいと思います。

## SDGs（持続可能な開発目標）の取組



昨年度までの3年間は「服のちからプロジェクト」として、企業と連携して子供服のリユース活動に取り組んできました。今年度は地域の公園と連携して、不要となった竹林の「竹」を譲り受け、竹チップなどに有効活用するリサイクル活動を中学部で始めました。「竹」は防虫や雑草の抑制として環境保全にもつながります。だれもが心身ともに健康で幸せに生きるウェルビーイング（良好な状態）の社会、互いを尊重（心のR（リスペクト））し、日々の丁寧な積み重ねを大切にしていく中での社会貢献。子供たちは安心できる場所で最大限の力が発揮されます。日々のさまざまなことを乗り越えていくためには、周囲の方の支えが大きな原動力となります。たくましくしなやかな心の育成、一つ一つスモールステップで学習・取組を進めながらレジリエンス（回復力・適応力）を高めていけるよう、引き続き関係の皆様のご協力をお願いいたします。

毎年本校の児童が参加している『はたらく消防の写生会』において、小学部5年生1名と6年生2名が入選（消防署長賞）、6年生1名が優秀賞（消防総監賞）を受賞し、表彰されました。学年のお友達の前で賞状を贈呈しました。おめでとうございます。

また、『第10回東京都特別支援学校 アートプロジェクト展』に中学部3年生の生徒が二次選考を通過し、1月に東京藝術大学の美術館でその作品が展示されることとなりました。今年も全都立特別支援学校から1000点近い作品の応募がある中から、50点ほどの中に選ばれたことは素晴らしい快挙です。

個別面談や10月の授業参観などでご来校の際には、校内の展示作品もご覧いただけますようお願いいたします。



中学部1年生 墨で彩る花火



小学部4年生 お月見



食育コーナー（図書室）も秋の彩

### ■ 中学部 2 年 防災訓練

9月11日に中学部2年生は防災訓練を行いました。今年度からは宿泊を行わない代わりに、1日を通して防災の学習を行うこととしました。午前中は練馬区防災学習センターへ出掛け、起震車地震体験と初期消火体験や展示見学を行いました。午後は学校へ戻ってきて、災害が発生した際に想定される生活を体験しました。防災食を自分たちで作って食べることやエアマットを膨らませての就寝体験、暗闇の中をランタンで移動する体験を行いました。午後の訓練には、石神井警察署の方や地域の方にも参加していただきました。

防災学習センターの職員の方の話を真剣に聞き、さまざまな体験に一生懸命に取り組む生徒達の姿が見られました。

(中学部 2 年 宮本 郷司)



起震車で震度7の揺れを体感



防災館の展示見学



紙で作った食器で防災食試食

### ■ 中学部 3 年 就業体験

本校では小学部5年生から就業体験を行っています。6月27日には、社会福祉法人練馬区社会福祉協議会「白百合福祉作業所」にご協力いただき、中学部3年生が体験を行いました。初めての場所での初めての軽作業に少し戸惑う様子もありましたが、ボールペンの組み立てを中心とした作業を行い、いつも以上に真剣な表情で説明をよく聞いて取り組んでいました。

また、職員の方から「白百合福祉作業所」についてお話をいただいたあと、職業の授業で事前に考えてきた質問を代表の生徒数名が聞きました。「給食はあるのですか?」「自由な時間は音楽を聴いても良いのですか?」など、働く自分をイメージした質問をしていました。その様子から、働くことへの関心や働くということへの前向きな様子がうかがえました。

中学部3年生はこれから高等部へ向けての進学や二回目の就業体験が控えています。今回の体験は将来を考える大切な一歩となりました。

(中学部 3 年 宮崎 光紘)

